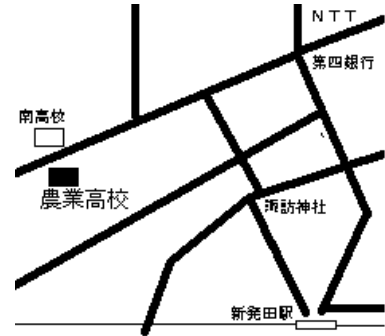




## 25 新潟県立新発田農業高等学校

- 所在地：〒957-8502 新潟県新発田市大栄町6-4-23
- 電話番号：0254-22-2303 (FAX 0254-26-8526)
- Eメール：school@shibatan-h.nein.ed.jp
- 校長名：大田 英則
- 課程：全日制
- 創立：明治44年4月1日
- 生徒数：480人(平成29年5月1日現在) (男159人/335人)



学科(男/女)	1年	2年	3年	計
農業科	54/107			54/107
生物資源科		26/34	28/32	54/66
環境科学科		14/46	14/45	28/91
食品科学科		2/37	7/34	9/71
合計	54/107	42/117	49/111	145/335

- 平成30年度募集定員及び入学者選抜

学科	募集定員	特色化選抜	一般選抜	
農業	160		調査書：学力検査 (4：6)	学校独自検査・配点 (筆答検査B・100点)

- 学校目標

### (1) 校訓

ちこうごういつ  
**知行合一**

工藤 斉 初代校長は、知識の体得と同時に実践・実行しなければ農業教育の成果は上がらないとして、校訓を「知行合一」と定め、額にして講堂に掲げるとともに、集会や授業をとおして「知行合一」の精神を語りかけた。

## (2) 本校の目指す学校像

＜校訓「知行合一」の実践：心身ともに健康で調和のとれた人格の完成をめざし、新しい農業に対処し開発できる人材を育成する＞

- ・ 農業の専門高校として教育内容を一層充実させ、科学技術の進展や社会構造の複雑化、多様化の中で職業人として社会に貢献できる人材を育成する。
- ・ 農業の第6次産業化に対応する分野、環境創造に関する分野で豊かな感性と資質を持ったスペシャリストを育成する。

## (3) オンラインスクールの取組

＜自校産の農産物を利用した「芝農カフェ」を開店する＞

- ・ 自校産の農産物を利用したメニューを提供する「芝農カフェ」を継続して開店するとともに、定期的に加工品・農産物を提供する。
- ・ 新発田市と連携し、「イクネスしばた」において地域に根ざしたコミュニティビジネスを体験することにより、農業の第6次産業化に対応できる人材の育成を図る。

## (4) 農業の専門高校としての「芝農」の挑戦

＜大地に深く学び、地域貢献活動を一層推進し、地域に不可欠な学校としての「芝農」を目指すための具体的な取組＞

- ① 家庭学習の習慣化、個別指導の徹底で基礎学力を向上させる。
- ② 基本的な生活習慣の確立に努め、ルールを守る精神と社会性を養う。
- ③ 地域貢献と開かれた学校づくりを推進する。  
(販売実習、触れ合い体験農場、都市緑化フェア参加、寄せ植え講座、樹木苗を植樹会等へ提供、他)
- ④ キャリア教育を推進し、全生徒の進路希望達成の実現を図る。総合的な学習の時間(進路の時間)を一層活性化させ、進路講演会やインターンシップを充実させる。
- ⑤ 農業技術を身に付けた人材の育成を目指し、各種検定・資格を取得させる。  
(危険物取扱者、ボイラー技士、毒物劇物取扱者、フラワーデザイナー検定、園芸装飾技能士検定、造園技能検定、他)
- ⑥ 学校農業クラブ活動の拡充と全国大会での最優秀賞獲得を目指す。
- ⑦ 部活動の意義を踏まえた積極的な参加で学校全体の活性化を図る。
- ⑧ 中学校と地域へ情報発信する。
- ⑨ H P の定期的更新、P T A 活動の充実を図る。

#### (5) 芝農の3つの重点目標

##### ① 生徒が、社会人としての素養を身につけること。

- ・遅刻をしないで登校し、元気に挨拶をし、人の話をきちんと聞くことができること。
- ・服装を正し、整理整頓や清掃をしっかりとできること。
- ・夢中になって勉強や部活等に取り組み、頑張った経験をすること。  
(農業クラブや部活動で、全国大会・北信越大会に出場し活躍すること)

##### ② 自分の進路実現を果たすために、基礎力を身につけ、全員が内定を勝ち取るこ と。

- ・教科の勉強を頑張り、資格も積極的に取得し、基礎学力を身につけること。
- ・国公立大学への進学を希望する生徒が、入学のための力を身につけること。

##### ③ 学んだ知識を基に、自分の身近な課題について、自ら考え、他と協力して行 動 ・実践し、課題解決を図っていく力を養うこと。

#### (6) 部活動の3つのモットー

##### ①元気な挨拶

挨拶は、どの学校よりも元気よく、大きな声で、心を込めて行う。

挨拶では、どこの学校にも負けない。下越地区で、一番になる。

##### ②勝つという気迫

勝つという気迫は、どの学校にも負けない。

自分に負けず、最高のプレーをするという強い気持を持ち続ける。

##### ③決して諦めない強い心

勝負がつくまでは、決して諦めない。

勝敗は最後までわからない。諦めることなく最後まで全力を尽す。

#### ○学科と専攻決定について

- ・1学年では、すべての専攻の学習内容を体験的に学習した後、所属学科及び専攻を決定する。

- ・ 2 学年から各学科及び専攻に分かれ学習を深める。

専攻選択の流れについて								
1年次 4月	農業科 4クラス 161名							
1・2学期	8専攻すべてを ローテーション学習 (3回程度)							
12月下旬 専攻決定	生物資源科(約60名)			環境科学科(約60名)			食品科学科(約40名)	
	作物専攻 約20名	動物専攻 約20名	野菜専攻 約20名	地域環境 デザイン 専攻 約20名	草花園芸 専攻 約20名	フラワー デザイン 専攻 約20名	食品化学 専攻 約20名	栄養科学 専攻 約20名
3学期	専攻別に学習			専攻別に学習			専攻別に学習	
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
2年次 4月 クラス替え	1組		2組		3組		4組	
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
3年次 4月	1組		2組		3組		4組	
	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
卒業時の学科	生物資源科 約60名			環境科学科 約60名			食品科学科 約40名	

## ○学科・専攻の教育目標について

### ◎生物資源科

食料生産に関する基礎的・基本的な知識

と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割を理解させるとともに、食料生産に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観を持って解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な態度と実践的な態度を身に付けた将来のスペシャリストの育成を目指す。

#### ○作物専攻

稲作の生理・生態や栽培、さらに経営に関する基礎的な知識と技術を習得させることにより、作物生産の意義や役割を理解させ、安心安全な食料生産及び流通に貢献できる能力・態度を養う。



#### ○動物専攻

動物の生理・生態や飼育、経営に関する基礎的な知識と技術を習得させることにより、畜産の意義や役割を理解させ、安心安全な食料生産及び流通に貢献できる能力・態度を養う。



#### ○野菜専攻

野菜の生理・生態や栽培、さらに経営に関する基礎的な知識と技術を習得させることにより、野菜生産の意義や役割を理解させ、安心安全な食料生産及び流通に貢献できる能力・態度を養う。



## ◎環境科学科

環境の保全と創造に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割を理解させるとともに、環境の保全と創造に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観を持って解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を身につけた将来のスペシャリストの育成を目指す。

### ○草花園芸専攻

草花の生産、販売を通して、その特性や生産に適した環境など基礎的な知識と栽培技術を習得させる。また、地域交流や各種行事などの参加を通じて職業観を深め、応用できる体系的な知識と技術習得を目指す。



### ○フラワーデザイン専攻

切花の生産と利用に関する基礎的な知識や技術を習得させ、切り花を活用した潤いと安らぎを与える快適な生活環境の創造に必要な資質の向上を目指す。



### ○地域環境デザイン専攻

快適で美しい、潤いあるみどりの豊かな生活環境を構築するために、緑地のもつ機能・役割を理解させ、造園及び測量に関する知識・技術を習得させるとともに、都市緑地や里山活用、自然環境の保全・活用・回復を目的とした地域環境の創造に必要な資質の向上を目指す。



## ◎食品科学科

食品に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、農業の社会的な意義や役割を理解させるとともに、食品に関する諸課題を主体的、合理的に、かつ倫理観を持って解決し、持続的かつ安定的な農業と社会の発展を図る創造的な能力と実践的な態度を身につけた将来のスペシャリストの育成を目指す。

### ○食品化学専攻

食品製造から品質管理に関する基礎的な知識を習得させるとともに、食品の開発や製造などの食品関連産業の発展に貢献できる能力・態度を養う。



### ○栄養科学専攻

食品の成分や栄養素、微生物との関わりに関する基礎的な知識を習得させるとともに、食品の開発や製造などの食品関連産業の発展に貢献できる能力・態度を養う。



### \* 個性を伸ばし新しい農業に対応する教育課程

- ・基礎学力の向上のため、数・英の習熟度別学習を実施します。
- ・課題研究を中核としてプロジェクト学習を充実させます。
- ・50分(週あたり6限4回、7限1回)授業とし、3年間の履修単位数は93単位です。
- ・2学年から各学科に移行し、専門教育を充実させます。
- ・資格取得は、日本漢字能力検定、実用英語検定、実用数学技能検定のほか、  
危険物取扱者、フラワーデザイン、造園施工技術者、造園技能士、造園技術検定、  
各種情報処理検定、園芸装飾技能士3級、毒物劇物取扱責任者、食物調理技術検定  
などの資格取得が可能です。

#### ○平成28年度 検定・資格取得状況

検定・資格名	合格者数
日本漢字能力検定 2級	4
準2級	32
3級	72
実用数学技能検定 準2級	1
3級	13
実用英語技能検定 準2級	5
3級	11
造園技能士 3級	12
初級バイオ技術者	36
フラワー装飾技能士 3級	20
室内園芸装飾技能検定 3級	3
食物調理技術検定 1級	6
2級	10
3級	30
危険物取扱者 乙種 第1類	2
第2類	2
第4類	8
第6類	1
丙種	8
小型車両系建設機械技能者	15
小型フォークリフト特別教育	18
農業技術検定 3級	134

### \* 学校行事および生徒会活動

学校行事は、体育祭、稲穂祭(文化祭)、球技大会などがあります。生徒会が主体となって取り組むものが多く、全校を挙げて参加し、充実した学校生活を楽しんでいます。本校は部活動が盛んで、体育部をはじめとして文化部や農業クラブでも成果を上げています。

#### ○主な年間行事予定

4月：入学式	10月：2学期中間考査
5月：校内意見発表会	稲穂祭
1学期中間考査	11月：2学期期末考査
6月：体育祭	12月：研修旅行(2年生)
校内農業鑑定競技会	1月：学年末考査(3年生)
校内プロジェクト発表会	2月：学年末考査(1, 2年生)
1学期期末考査	3月：卒業式
7月：農業クラブ夏季大会	
中学生体験入学	

○過去3年間の活動実績

部活動等	実 績	年 度
陸上競技部	男子4×100mリレー 北陸選手権出場	H27
柔道部	女子個人 全国大会出場 女子団体 全国大会出場 女子個人 北信越大会出場 男子個人 北信越大会出場	H26, H27, H28 H28 H26, H27, H28 H26, H27, H28
ラグビー部	女子セブンス 全国大会出場 女子 全国合同女子大会出場	H26, H27, H28 H27, H28
空手道部	女子団体 北信越大会出場 女子個人 北信越大会出場	H26, H28 H27, H28
農業クラブ	農業鑑定競技会 区分 畜産 全国大会 最優秀賞 区分 農業 全国大会 優秀賞 区分 園芸 全国大会 優秀賞 区分 食品科学 全国大会 優秀賞 区分 造園 全国大会 優秀賞 分野 農業 全国大会 優秀賞 分野 園芸 全国大会 優秀賞 分野 食品 全国大会 優秀賞 分野 造園 全国大会 優秀賞  意見発表会 区分 環境 北信越大会 優秀賞 区分 文化・生活 北信越大会 優秀賞  家畜審査競技会 乳用牛の部 県大会 最優秀賞  農業鑑定競技会 分野 園芸、畜産 県大会 最優秀賞 区分 畜産、造園 県大会 最優秀賞 プロジェクト発表会 分野 I類 県大会 最優秀賞 意見発表会 区分 環境 県大会 最優秀賞 全国産業教育フェア 全国フラワーアレンジメントコンテスト 銀賞	H27 H26, H27 H26, H27 H26, H27 H27 H28 H28 H28 H28  H26, H27 H27  H27  H28 H27 H27 H26 H26, H27

**\* ひとりひとりの進路希望の実現をめざして**

年々進学希望者が増えてきております。本校では進学・就職いずれの進路にも対応できるよう指導しています。

進学指導	希望者に対し英語・小論文・数学などのマン・ツー・マン指導
模擬試験	公務員・就職模試、進学模試
面接指導	面接対策講習会、就職希望者・推薦入試受験者の模擬面接
講演会など	進路説明会、進学講演会 進路オリエンテーション(企業・専門学校・大学などの講師を招いて) 服装講話
企業見学	職業安定所と連携を図り企業見学、インターンシップ実施

平成29年3月卒業生の主な進学・就職先 ( )内は該当者数

大 学	24	○国公立 秋田県立大学(1) ○私立【県内】新潟国際情報大学(2)、新潟薬科大学(2)、新潟工科大学(1) 新潟医療福祉大学(1)、敬和学園大学(1) ○私立【県外】東京農業大学(4)、金沢工業大学(2)、清和大学(2) 北里大学(1)、日本獣医生命科学大学(1)、桐生大学(1) 富士大学(1)、麗澤大学(1)、東京情報大学(1)他
短大	5	○私立【県内】：新潟青陵大学短期大学部(5)
大学校	5	新潟県農業大学校(5)
専門学校	103	シェフパティシエ専門学校(14)、新潟公務員法律専門学校(8) 新潟ビジネス専門学校(6)、新潟農業・バイオ専門学校(5)他
就 職	59	自衛官(2)、(株)ブルボン(7)、(株)三幸(3)、ささかみ農協(2) 公務員 (2) (株)栗山米菓(2)、(株)佐藤食品(2)、社会福祉法人真心福祉会(2) 県内 (54) 日東アリマン(株)(2)、(株)中条ジャムコ(2)、(株)クラレ新潟事業所(1) 県外 (3) (株)日立産機システム中条工場(1)、水澤化学工業(株)中条工場(1) 日本ケミコン(株)新潟工場(1)、北越紀州製紙(株)新潟工場(1)他

**\* 主な学習・生徒指導上の規定**

出席時数が3/4以上、学年成績が40点以上の者にその科目の単位が認定されます。各種検定に合格、または資格を取得した場合は、規定により、関連する科目の増加単位として単位の修得が認められます。

新発田農業高等学校の生徒としての自覚と誇りを持たせるため、グリーン系統のブレザータイプの制服を着用しています。ネクタイ・リボンはストライプです。

原付バイクによる通学は2年次から許可制で、通学距離5～15kmの範囲で認めています。原付バイク免許の取得は2年次に、普通運転免許の取得は3年次の夏季休業以降に認められます。

**\* 卒業生の声**

新発田農業高等学校は、自分の適性や能力にあった進学または、就職することができます。入学当初私は、東京農業大学に志望していました。しかし、私の学力や、学費のことを先生方は心配をしてくださり、私に似合った進路を真剣に考えて頂き、進路相談もして下さいました。また進路の時間では、進学に合わせた入試対策などサポートして頂き、その結果私は、国公立の大学に進学することができました。このように、新発田農業高等学校は、自分の進みたい道に進めることのできる学校です。

**(秋田県立大学 アグリビジネス学科 卒)**

新発田農業高校では、充実したカリキュラムと施設で勉学に励み、専門的且つ実践的な実習を通して知識・技術を習得する事が出来ます。また普通高校では得ることのできない貴重な経験や、国家試験をはじめ様々な資格を取得することができます。さらに、農業クラブ活動では普段学んでいることを生かし、自分の興味・関心を探求し、それらの成果を発表したり、大会に出場したりと活躍する機会が広がり、自分の成長が実感できます。先生方は親身になって私たちの挑戦や取り組みを支えてくれます。その結果、私は国家資格の取得や農業クラブの大会で結果を残す事ができ、希望する国立大学へ進学する事が出来ました。新発田農業高校はあなたの夢や希望を叶えることのできる学校です。

**(新潟大学 農学部 在学中)**



## \* 学校納付金

学校納付金については、次のものがあります。

(1) 入 学 料	5,650円 (入学時)
(2) 授 業 料	月額 9,900円 (12回)
(3) 修学旅行積立金	月額 9,000円程度 (12回)
(4) そ の 他	21,500円 (年間)

[内訳]

生徒会費	8,400円
P T A会費	4,000円
教育振興会費	4,200円
冷房特別会計	4,400円
安全互助会費	500円

※生徒会費、P T A会費、教育振興会費、冷房特別会計は4月～7月までの4ヶ月に分割して納入していただきます。

※授業料については、平成26年4月から新たに入学される生徒から授業料を徴収します。

なお、保護者の負担が大きいことから、「市町村民税所得割額」が304,200円（年収910万円程度）未満の世帯には「就学支援金」が支給され、授業料の相殺というかたちで減免が受けられます。

※入学料、P T A会費、教育振興会費及び冷房特別会計の減免制度については、事務室にお問い合わせください。

※この他に、入学時に制服(男34,776円 女32,238円)、実習服等(8,290円)

体操着等(男23,906円 女19,406円)、教科書・副教材諸経費等の費用(33,000円)などが必要になります。

※上記は平成29年度1年生の実績額です。